

質問 1. あなたの障害はどれにあてはまりますか？記入欄にご記入ください。

- ①肢体不自由、②内部障害、③聴覚障害、④視覚障害、⑤知的障害
⑥発達障害、⑦精神障害、⑧高次脳機能障害、⑨難病

お答え：④（3名）

質問 2. 多摩市には複数の図書館があり、ネットワークして市全域に図書館サービスをしています。平成28年度に、その中心となる本館の再整備について「図書館本館再構築基本構想」が市民の声を聴きながらつくられました。そのなかで、永山図書館での録音図書や点字図書の貸出、本の宅配などのサービスや協力員のことを担当する図書館員から状況を聴きました。そして、課題や改善のあり方を議論しました。

（1）基本構想について、情報はうまく伝わっていましたか？

お答え・充分には伝わっていない。広報のホームページに掲載していると聞くが、探せない。次回のパブリックコメントの時は、せめて永山図書館で音声データで聞くことができるようにしてほしい。また、PDFファイルは読み上げソフトによっては読み上げない。

- ・十分とはいえません
- ・ない

（2）お知りになって、図書館にご意見などお伝えになりましたか？

お答え・口頭では伝えている。

- ・いいえ
- ・なし

質問 3. これまで本館や永山図書館、地域館をご利用になって、施設環境や資料、サービスについて、ご意見やご希望があればお教え下さい。

お答え・図書館にどのような資料があるのかがわかりにくい。

- 各図書館の連絡便があるので、近くの図書館で受け取れるのは便利。
- すべての館でとは申しませんが、代筆・代読サービスを新規に実施していただきたいです。
- 希望はいつも図書館に行った時にお話ししております。

質問 4. これから今の本館や永山図書館、地域館を利用する時に、施設環境や資料、サービスについて、ご意見やご希望があればお教え下さい。

お答え・障がい者サービスは、現在の永山で対応して頂く方が利用しやすい。

- また、アクセスも便利。改めて道順を覚えなくて良い。
- 音声対応機器の使い方の説明会の開催があると良いと思う。
- 障害者当事者の雇用を進めて頂きたい。（特に市内在住者）
- トイレのUD（ユニバーサルデザイン）化を実施してください。
- 点字書を一般の方と同じように図書館の中でのびのびとひろびろとした所で読書したい。

質問 5. 多摩中央公園の北西角地に整備計画を検討している、新しい中央図書館については、これから障がい者サービスの施設と資料の検討をしてゆきます。特に施設は、東京都バリアフリー条例や、東京都福祉のまちづくり条例、多摩市街づくり条例に準拠して整備が行われます。

（1）新しい中央図書館の施設やそこに至る道行についてお考えになることがあればお教えください。

お答え・多摩センター駅 京王 小田急 モノレール 各駅からの点字ブロックを図書館まで必ず繋げて頂きたい。現在は、パルテノンにすらいくことができません。また、館内も歩きやすく、エレベーターのボタンを凹凸数字の導入など使いやすいことを取り入れて下さい

- ・誘導ブロックの敷設・館内外の音声案内の設置を設計に盛り込んでください。
- ・駅前からバスが出ると老人達もゆっくり行けると思う。

（2）新しい中央図書館での資料やサービスについてお考えになることがあればお教えください。

お答え・特になし

- ・図書館所蔵以外の書籍・資料等の対面朗読サービスを実施してください。

その他：当日（3月20日）の説明後にいただいたご意見（1名）

- ・図書館には障がいがあると行きづらい。比較的交通の便の良い永山図書館には駐車場があるため、行ったことがある。車でも行きやすいように配慮を。
- ・高齢者も増えていく時代になっていくので、利用データなども見てどれだけの利用があるのかも考えて欲しい。
- ・施設のバリアフリーには配慮して欲しい。
- ・タブレットで読める電子データの資料もあると良い。

質問の説明：2018.03.20. 18:00～（図書館担当）

調査方法：質問票をお渡しし回答いただきました。

調査期間：2018.03.20(火)～2018.04.10(火)

回答者：多摩市地域自立支援協議会

権利擁護専門部会：3人の方から
（永山図書館にご持参2人、FAX1人、
当日の説明後にご意見1人）

◇基本計画への意見伝達

→ 基本構想の情報伝達は十分でない。
図書館で音声データで聞きたい。

→ 図書館にどんな資料があるか、
わかりにくい。
図書館の連絡便受け取りは便利。
代筆、代読サービスをしてほしい。

→ 障がい者サービスは永山図書館が
便利で慣れていてよい。図書館の
音声機器の利用説明会が希望。
図書館の障がい者の雇用機会を
進めて。
トイレをユニバーサルデザインで。
点字図書の快適な読書席を。

→ 多摩センター駅から、パルテノン
多摩や図書館までの点字ブロック、
施設内のユニバーサルデザインを。
図書館内外の音声誘導設備を。
（都バリアフリー条例の内容遵守）
駅前から図書館までのバスを。

→ 図書館蔵書以外の対面朗読奉仕を。
（※他市事例：手紙、FAX公告、等の
対面朗読サービス）

→ 車でも行きやすいように配慮を。

→ 施設のバリアフリーに配慮を。
→ タブレットで読める電子データの資料を。